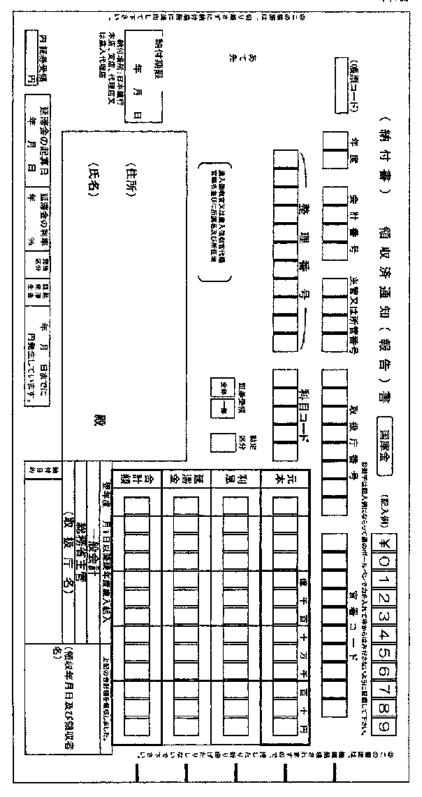
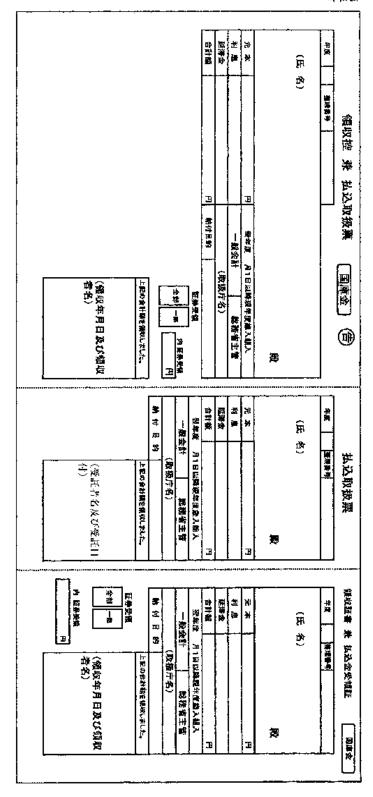
海门海



非川鴻



. 延滞金の計算方法

(元本金額×延滯金利率×延滯金起算日から納付の日の前日までの日数)÷365=納付すべき延滯金額ただし、既発生延滯金欄に延滯金額が記載されているときは、当該延滯金額との合計額が納付すべき延滯金額となりま

は、当該延滞金額との合計額が納付すべき延滞金額となず。

2 充当順序

延滞金を支払わなければならない場合において、領収し:金額が元本及び支払われるべき矩滞金の合計額に不足すっときは、その金額を延滞金、元本の順に充当します。

たる

(注) 納付すべき短滞金額に1円未満の端数があるときは、 その端数金額を切り捨てて下さい。

無地

- 用紙の寸法は、各片ともおおむね紙11cm、横21cmとする
- 0 欄の番号」とあるのは「取扱庁番号欄」と読み替えるものとする。 別紙第4号書式の備考4、14、15及び16は本書式に準用する。 (1 の場合において、 別紙第4 号書式の備考 4 中 「取扱庁 圾
- ω のとする。 納入告知書として使用するときは「納入告知書」の文字を、納付書として使用すると ななな 「納付書」の女字を記載す અં Œ4
- 4 納入者に本書式に係る納付情報により納付させようとするときは、 当該納付に必要な事項を記載す رب هر 'n
- ហ 必要があるときは、 各欄の配置を著しく変更することなく所要の調整を加えること及び複写式とすることができ ey Ov